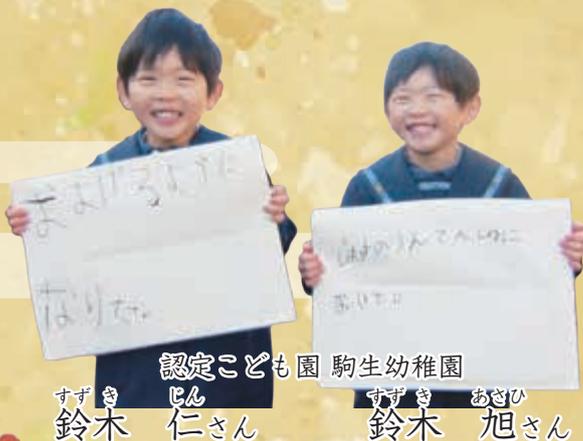


# HAPPY NEW YEAR 2024

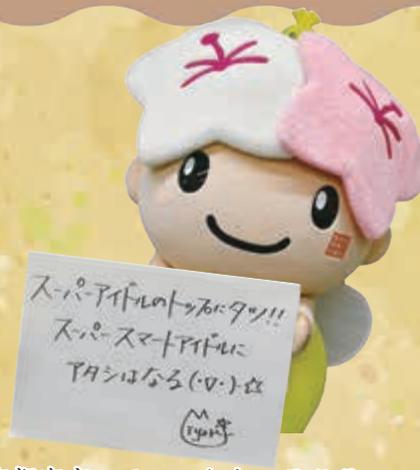
特集

今年は辰年!



認定こども園 駒生幼稚園

鈴木 仁さん 鈴木 旭さん



宇都宮市マスコットキャラクター ミヤリー



宇都宮市上下水道局 マスコットキャラクター 水道ぼうや



栃木 SC サッカースクール 平出スクール 服部 圭汰さん



栃木 SC サッカースクール 平出スクール 菅 陽色さん

新年明けましておめでとうございます。今年はどうな年にしたいですか？市民の皆さんに新年の抱負を伺いました。「昇り龍」のごとく、皆さんにとって飛躍する年でありますように。



就労継続支援 A 型事業所 メトラボ 高橋 七海さん



広報広聴課 只隈 友菜



宇都宮ライトレール 後藤 拓也さん

# 新春特集 2024

「雷都を未来へ」

## オール宇都宮で創り上げる ずっと暮らし続けたいまち 宇都宮へ

新年明けましておめでとうございます。  
本年が皆様にとって、明るく幸多き一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。  
今後とも、市民の皆様と共に、市政運営にまい進してまいりますので、引き続き、ご支援、ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。



宇都宮市長  
佐藤 栄一

### 2023年を振り返って

昨年は、長引く原油高・物価高に適切に対応し、市民生活や事業活動を支えるため、予算総額で約30億円規模の物価高騰対策に取り組みとともに、喫緊の課題である少子化対策や、女性活躍のさらなる推進、誰でも気軽に安心して身近に相談できる保健と福祉のまるごと相談窓口「エールU」を市内30カ所に設置するなど、市民の皆様の暮らしやすさの向上に取り組みできた1年でありました。

また、8月26日にライトラインが開業し、本市が目指す「スーパースマートシティ」の土台である、NCC（ネットワーク型コンパクトシティ）の形成に向け、鉄道やLRT、バス、地域内交通が連携した階層性のある公共交通ネットワークの構築が前進した記念すべき年となりました。

そして、これまでの数多くの取り組みにより、「住みたい街ランキング2023<sup>※</sup>」では、首都圏4位の高い評価をいただくことができました。

### 2024年の決意

本年も、市民の皆様の暮らしを

下支えするため、引き続き物価高騰対策など、直面する課題にしっかりと対応してまいります。

その上で、市民の皆様がいつかまだ先のことだと思っていた新しいまちの暮らしを実感できるように、今を生きる市民と次世代の子どもたちが豊かで便利に安心して暮らすことができ、夢や希望がかなうまちスーパースマートシティを実現してまいります。

そのために、「(仮称)宮っこを守り・育てる都市宣言」を制定し、本市の将来を担う宮っこが安心して健やかに成長できる環境づくりを、より一層推進してまいります。また、総合的な公共交通ネットワークの要となるライトラインをまちづくりにフル活用しながら、スポーツや文化、観光などの多様な資源を活用し、心身ともに健康で社会的にも豊かで満足した生活を送ることができるよう、さらにより一歩前進してまいります。

社会環境が変化し続ける時代にあります。市民・事業者・行政が一体となりオール宇都宮で柔軟な発想を市政に反映する共創のまちづくりを推進してまいります。

※ 女性向け賃貸物件検索サイト Woman.CHINTAI<sup>ウーマンチンタイ</sup>において、女性ユーザーから問い合わせの多かった駅名を集計し、令和5年9月に発表。

# 2023年を振り返って

2023年、本市では、たくさんのイベントが開催され、多くの人でにぎわいました。

ほんの一部にはなりますが、主な出来事を振り返ってみましょう。

## Pick Up

### 11月20日 大谷観光周遊拠点施設「大谷コネクト」がオープン

大谷観光周遊拠点施設の愛称となった「大谷コネクト」は、市民の皆さんにご応募いただいた252件の候補の中から、投票により選ばれました。

国登録有形文化財「旧大谷公会堂」や、情報発信拠点となる「ビジターセンター」など、大谷石をふんだんに使った建物で構成され、大谷地域への来訪者の滞在・交流の促進や、さらなるにぎわいの創出、それらを通じた地域活性化に向け、新たな観光・周遊の拠点を整備しました。



2024年の宇都宮はどんな街になっていくのかな？ 次のページからは、新しい宇都宮のまちを創っていく



主な取り組みを紹介するよ！

## 2023年の 主な出来事

1月 二十歳を祝う成人のつどいがライトキューブ宇都宮(宮みらい)で開催。



2月 小学生を対象とした「3 x 3 宇都宮市長杯2023」を宮みらいライトヒル・ライトキューブ宇都宮で開催。



4月 宇都宮の水道水をボトルリングした「泉水」が、県内初となるモンドセレクション金賞を受賞。



7月 地域の脱炭素化に向けて、連携協定を締結。



8月 4年ぶりにふるさと宮まつりを開催。



10月 JR宇都宮駅西口のトナリエ宇都宮(駅前通り1丁目)3階に「交通未来都市うつのみやオープンスクエア」を移設。



11月 餃子祭りが3日間に拡大され開催。



## Pick Up

### 8月26日 ライトライン開業

8月26日に、路面電車としては75年ぶり、全線新設のLRTとしては国内初となる芳賀・宇都宮LRT「ライトライン」が開業しました。

通勤や通学の利用をはじめ、休日にも数多くの人に利用されており、市民の日常生活の移動手段の1つとして定着しています。



## Pick Up

### 10月13～15日 ジャパンカップ 第30回の記念大会を開催

日本で唯一、UCI（国際自転車競技連合）から、プロシリーズに認定されたアジア最高位の自転車ワンデイロードレース「ジャパンカップサイクルロードレース」が第30回の記念大会を迎えました。

当日は、多くの観客が沿道に集まり、国内外から集まったトップ選手たちの激走に熱い声援を送りました。



# 私たちの暮らしが もっと豊かに

本市では、NCC（ネットワーク型コンパクトシティ）を土台に、「地域経済循環社会」「地域共生社会」「脱炭素社会」の3つの社会が、「人」づくりの取り組みや「デジタル」技術の活用によって発展する、100年先も誰もが豊かで便利に安心して暮らせるまち「スーパースマートシティ」を目指しています。

これまでこんな取り組みを行ってきました！

## ① 地域経済循環社会

国際的スポーツイベントの開催や大谷をはじめとした観光資源の周遊環境整備、農産品の地産地消の推進による地域内支出の促進など。

これまでこんな取り組みを行ってきました！

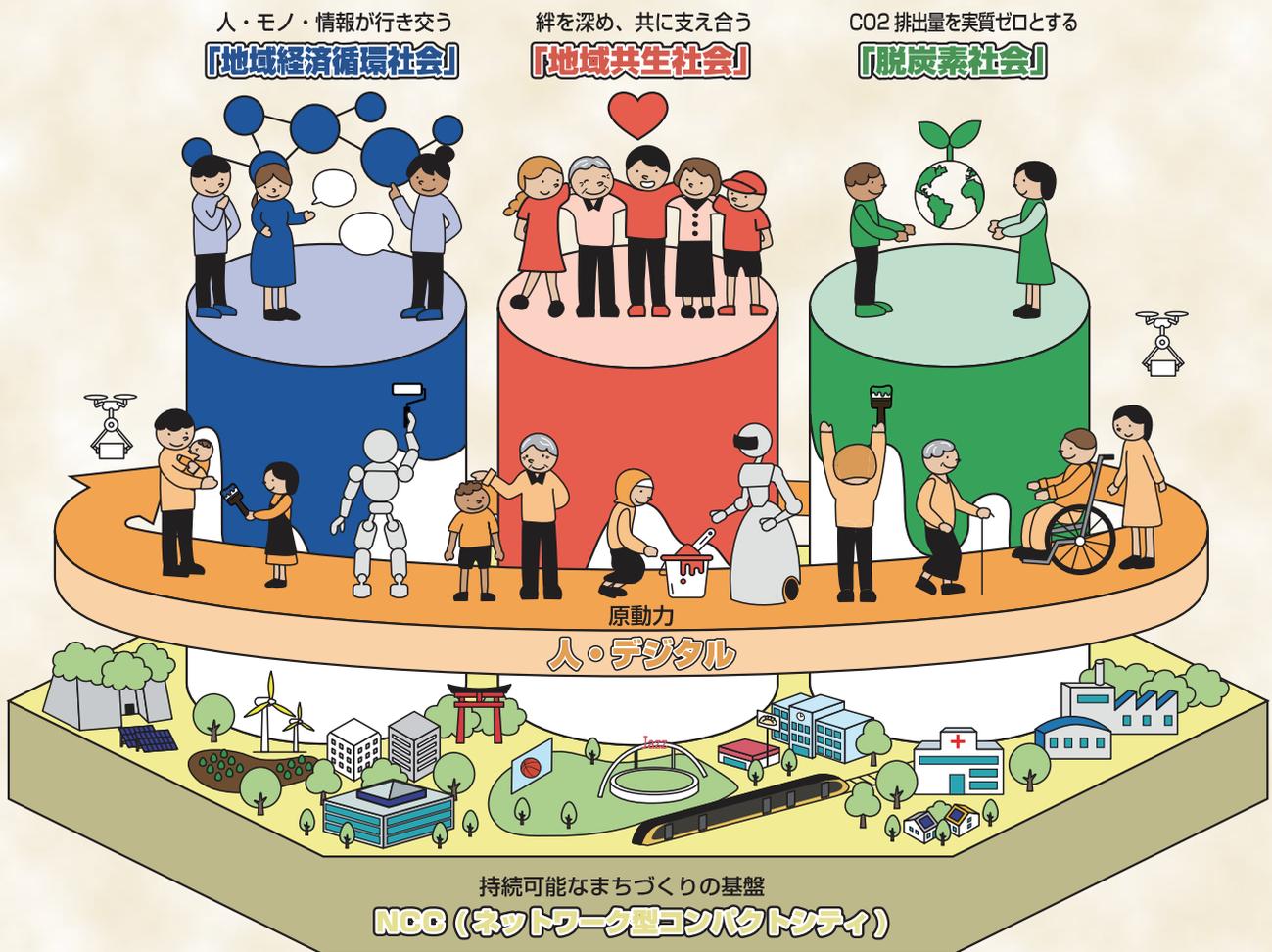
## ② 地域共生社会

保健と福祉のまるごと相談窓口「エールU」の開設による、子どもや高齢者、障がい者などの日常生活での困りごとへの支援など。

これまでこんな取り組みを行ってきました！

## ③ 脱炭素社会

「宇都宮市カーボンニュートラルロードマップ」の策定、「宇都宮ライトパワー」（地域新電力会社）による地域由来の再生可能エネルギーの地産地消の推進など。



これまでこんな取り組みを行ってきました！

## ④ NCC

LRTの整備と合わせてバスの路線を再編、都市機能誘導支援策やマイホーム取得支援事業補助金などの居住誘導支援策による拠点化(コンパクト化)の促進など。

本市の目指すスーパースマートシティについて、詳しくは、スーパースマートシティうつのみや  URL <https://ssc.city.utsunomiya.tochigi.jp/>をご覧ください。

▲スーパースマートシティ  
うつのみや 

# 2024年の 本市が目指す まちの姿

「スーパースマートシティ」の実現に向けて、2024年に本市が目標とするまちの姿をご紹介します。

## 地域経済循環社会の構築

### ■スポーツのまちづくり

- ▼[FIBA 3 x 3 ワールドツアー うつのみやオープナー2024]と[3X3パリオリンピック予選大会]の2大会をゴールデンウィークに開催。
- ▼ブレックスが主体となって進める新アリーナの実現に向けた最大限の支援。

### ■北西部地域の魅力向上

- ▼大谷コネクトを最大限活用し、大谷地域や北西部地域などの観光情報の発信による観光周遊の促進。

### ■MICE(※1)の誘致強化

- ▼ライトキューブ宇都宮などを活用した国際会議をはじめとする経済効果の大きいMICEの誘致。

### ■産業の振興

- ▼本市経済をけん引する企業の立地を促進するため、新たな産業団地の整備に向けた取り組みの推進。



## 脱炭素社会の構築

### ■再生可能エネルギーの地産地消

- ▼ゆいの杜小学校におけるCO2排出実質ゼロを達成する「ゼロカーボンスクール」の実現。

### ■事業者による脱炭素化の支援

- ▼[SBT(※2)認定]に向けた計画作成への支援や、SBT認定後の機械設備導入時の支援策の充実。

### ■公共交通の脱炭素化

- ▼路線バスや地域内交通の電気自動車化の加速に向け、積極的な事業者の支援。



## 2024年新春記者会見

1月4日(木)に行われる、市長による新春記者会見内で、2024年の本市の主な取り組みを発表します。



▲昨年の様子

会見の内容は、1月5日(金)から、市HPに公開予定です。



ID 1009565

記者会見の内容はこちらから！

▲市HP

## 地域共生社会の構築

### ■少子化対策

- ▼結婚から妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援をさらに充実するため、結婚の希望をかなえる支援と子育て世帯の経済的な負担が大きい「乳幼児期」と「高校・大学期」への支援の充実。

### ■共生の基盤づくり

- ▼高齢者、障がい者など、世代や分野を越えてさまざまな人が集い、交流を深めることができる居場所づくりや、地域コミュニティの活性化や協働によるまちづくりに欠かせない存在である自治会の支援。

### ■女性活躍の推進

- ▼企業が主体的に行う人材育成や環境づくりへの支援の充実。



## NCCの形成

### ■拠点化の促進

- ▼県都の玄関口にふさわしい空間づくりを進めるため、JR宇都宮駅西口周辺地区における市街地再開発事業をさらに推進。

- ▼本格的なスケートパークなどを備えた新設の公園をライトライン沿線に整備(2026年開園予定)

### ■ネットワーク化の促進

- ▼公共交通の乗継割引制度の強化やシェアリングモビリティといった末端交通の充実による日常生活を支える移手段の確保。

### ■安全・安心なまちづくり

- ▼総合的な治水・雨水対策の推進や大規模盛土造成地滑動崩落の防止に向けた工事など、災害に強い強靱なまちづくりの推進。



## トピック TOPIC

### 原油価格・物価高騰対策特別資金(借換型)を創設します

ID 1033577

商工振興課 ☎(632)2438

本市の「原油価格・物価高騰対策特別資金」の利用者に向けた返済緩和策として、新たに原油価格・物価高騰対策特別資金に係る借換型資金を創設し、受け付けを開始します。

- ▼融資限度額 1年度当たり3,000万円まで(申し込み時の既往債務残債額を上限)。

- ▼申込期間 1月4日～3月31日。

- ▼申込方法 金融機関の審査があります。市内の取扱金融機関に直接、相談・お申し込みください。

- ▼その他 融資期間や利率など、詳しくは、市HPをご覧ください。



▲市HP